



テーマ | 関東が舞台の小説

Pick UP!

『お台場少年 昭和35年、ボクの品川宿探検記』

田森庸介/文(河出書房)

ISBN:978-4-309-92252-2

台場小学校に通う少年が主人公。

昭和35年頃の旧東海道品川宿界隈の様子が愛らしいイラストとともにつづられた、回想録的な町探検物語。

目黒川や荏原神社など、品川区民の方にはお馴染みの場所が盛りだくさん。



『お菓子の船』上野歩/著(講談社)

ISBN:978-4-06-530555-3

祖父が生前に作ってくれた特別などら焼きを再現すべく、浅草にある和菓子屋「奥山堂」の門を叩いた和子。しかし、和菓子屋は男社会・年功序列の世界。逆風にさらされても、ひたむきに努力する和子の姿に胸を打たれる。



『バスクル新宿 BUSKURU SHINJUKU』大崎梢/著(講談社) ISBN:978-4-06-524627-6

様々な事情で新宿から各地へ、各地から新宿へと人の行き交うバスターミナル。一人の少年が、物語をつなぐ連作短編集。

緊張感のある始まりだが、ほっとできる結末。読んだ後には、どこかへバスの旅をしたくなるかも？



QRコードを読み込むと、品川図書館のホームページから本の詳細を確認することができます。

→裏面もチェック!



『私以外みんな不潔』能町みね子/著
(幻冬舎) ISBN:978-4-344-43169-0

北海道から茨城に引っ越してきた、5歳の「私」。初めて聞く言葉に思い描く雰囲気、独特な暇の潰し方、色んなことが嫌な理由、小さい足ではトイレ用のサンダルがカパカパして心許なかったこと……。か弱くも気高い「私」の感性が愛おしい。著者の自伝的な小説。



『横浜大戦争』蜂須賀敬明/著(文藝春秋)
ISBN:978-4-16-390663-8



ランドマークタワーの68階。横浜の大神が「横浜大戦争」の幕開けを宣言したことで、横浜18区の土地神がNo. 1を争うことに……!? 突飛な設定で先が気になる、土地神たちの異能バトルエンタメ。



注目の新刊

1/4~1/31の間に新しく受け入れた本の中からおすすめを紹介!

タイトル	著者 出版社	ISBN
人生最高ごはん	秋谷りんこ/著 KADOKAWA	978-4-04-116196-8
2222	大山淳子/著 講談社	978-4-06-541366-1
本日ノ亡者娑婆ノ縁尽キテ	津田美幸/著 朝日新聞出版	978-4-02-252120-0
叫び	畠山丑雄/著 新潮社	978-4-10-356751-6
あいつらの末路	真梨幸子/著 KADOKAWA	978-4-04-116944-5